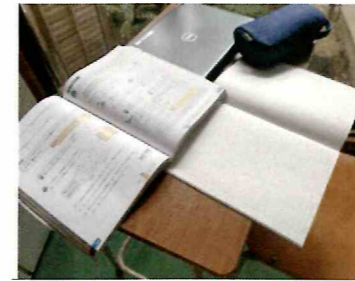


第 61 回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和 5 年度)

		受付番号	603	学校No.	138
ふりがな	にしだ いぶき		学校名	高岡市立五位小学校	
氏 名	西田 伊吹		学 年	6 年	
ふりがな	たんまつすたんど すぺーすふえーる				
作品の名称	端末スタンド「スペースふえーる」				
(特 徴)	<p>学習端末を使う時でも、学校の机上の面積を最大限使うことができるようなスタンドを考えました。机に直接細工したり、部品を追加したりするような大掛かりなことにはせず、個人で持つことができ、端末とともに持ち歩くことができ、サイズを変えれば様々な大きさの端末で使うことができるような形のものを考えました。</p> <p>持ち運ぶために軽量化し、変形のために布を使い蛇腹の仕組みを取り入れました。変形はワンタッチで簡単にできるようになっています。</p>				
(使い方)	<p>スタンド時：L字レバーをスライド&amp;回転させ上のアームを乗せ、固定させます。その上に端末を置き使用します。</p> <p>移動時：L字レバーを回転させ横にスライドし、端末バッグの持ち手を穴に通してバッグに沿わせ、下部のゴムをひっかけて固定します。</p>				
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。	<p>① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など</p> <p>② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから</p> <p>③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった</p> <p>④ ( ) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から</p> <p>⑤ ( ) その他、自分で考えた</p>				

略図 (鉛筆書きでもよい) 又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。  
 (※審査用にコピー (縮小) しますので、濃く見やすく作成してください。)

問題点!



学習端末を置くのには狭すぎる学校の机。何かするためには何かを片づけなくては行けない。また、教科書を開く、ノートを書く、端末で入力する…など、動作のたびに落下の危険性が。



端末を1段上にあげ、下に空間を作ることで、机上の面積を最大限使うことができます!

端末スタンド

「スペースふえーる」

- \* 端末スタンドにして机広々!
- \* コンパクトにたたんでバッグと一緒に持ち運べる!
- \* 変形は簡単ワンタッチ!

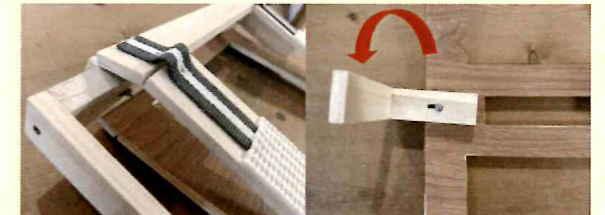


【L字レバー】

スライド&回転のワンタッチで、スタンドにしたり持ち運びスタイルにしたりすることができます。

端末ストッパー、滑り止め (上面、底面) で端末を乗せた時の安定性を高めました。

持ち運びの時はなるべくコンパクトに! バッグに沿うよう折りたたみ、ゴムをひっかけしっかり固定



持ち運び時



スタンド時

※ワンタッチで操作できるレバーです。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のも (方法) と比べて、どこを (何を) どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和5年9月20日 (水) までに事務局へ提出して下さい。